

事務事業総点検に係る対応方針

健康部

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
健康総務課	健康・医療・福祉フェスティバル開催事業	改善	三師会をはじめとする実行委員会参画団体の意見を反映し、そのスキルを生かして多様な年齢層が参加でき、満足度を維持・向上できるような企画・立案を引き続き行うとともに、実行委員会の効率的な運営に努める。	二次点検・評価
健康総務課	ひらかた安心カプセル配布事業	改善	この事業は、障害者や高齢者、一人暮らしの市民にとって、救急時における迅速な搬送を期待するもので、市民の安全・安心を守る事業であることから、引き続き、配付機関の拡大など、配布方法についても検討を行うとともに、安心カプセルについて市民への周知を行っていく。	二次点検・評価
健康総務課	健康医療都市ひらかた推進事業	現状のまま継続	健康医療都市ひらかたコンソーシアムに参画する13団体が保有する社会資源や人材を効率的・効果的に活用し、市民の健康増進や地域医療の充実に係る取り組みを拡充・実施することで、「健康医療都市」を都市ブランドとして確立する。具体的には、目標値として掲げているように、コンソーシアム連携事業の一環として健康や医療に関する市民講座を多く開催するなど、多彩な連携事業を展開していく。このような取り組みを通して都市の魅力を高めることにより、市民の定住化を図るとともに、市内外にその情報を発信する事で、広域からの住民流入を促す。	一次点検・評価
医療助成課	未熟児養育医療給付事業	現状のまま継続	養育のため病院等で出生後引き続き入院を必要とする未熟児に対しその養育に必要な助成を行い、保護者の経済的負担を軽減する。平成24年度において効率的で適正な事務の執行のためシステムを導入し、平成25年度から申請者に「養育医療券」を発行し、助成を行う。	一次点検・評価
保健センター	成人保健事業	改善	がん検診における個別検診をすすめ、市民が受診しやすい環境を整備するとともに、様々な媒体や機会を活用し検診の受診勧奨を行う。また、国保の特定健診や他のがん検診との同時受診ができる仕組みを構築することで、受診率向上を図り、市民が健康で生き生きと暮らせるまちづくりを目指す。	二次点検・評価
保健所準備課	保健所移管準備事務	休・廃止	保健所業務の円滑な移管を図るために進めている本事務は、中核市移行に伴い、平成26年3月末日をもって終了し、廃止となる。26年4月1日以降は、これまで準備を行っていたことを踏まえ、新たな市の保健所として業務を遂行していくこととなる。	一次点検・評価
保健所準備課	保健所準備課運営事務	休・廃止	現状を維持する	一次点検・評価